

# 第 1 回 榛 名 地 域 審 議 会

## 総合計画前期実施計画に係る質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
榛名地域福祉会館（仮称）建設事業・榛名地域図書館（仮称）建設事業	1	榛名地域福祉会館（仮称）・榛名地域図書館（仮称）建設事業の開館時期を、以前に平成24年4月と聞いたが、8月にずれ込んだ理由は何か。	当初、図書館の建設は後期実施計画事業だったが、建設懇話会において、福祉会館と図書館を複合施設として前期実施計画事業で建設することになり開館時期が遅れたと思われる。
	2	実施目的にボランティア推進の拠点とあるが、地域から信頼を得られるような先進的なボランティア活動を進めてもらいたい。	建設懇話会で、社会福祉協議会に登録しているボランティアグループから要望があり配置されることとなったボランティア室等を活用し、市と社会福祉協議会で協議をしながら、若い人たちも参加できる充実したボランティア活動を進めたいと考えている。
	3	設計の中で、節電対策は当初から盛り込まれているのか。あるいは、東日本大震災による電力不足を受け、設計変更が行われたのか。	建設懇話会で協議を行い、福祉会館と図書館の複合施設として整備することになり、総額7億円の予算方針の範囲内で節電を考えた設計がされていると思う。
			開館後も、節電を心掛けた運用に努めたい。
	4	東日本大震災で、大きな建物の天井が落ちる等の被害が起きたが、地震対策を何か工夫しているのか。	榛名地域福祉会館（仮称）・榛名地域図書館（仮称）の耐震強度は、一般的な家が1とした時、1.25の強度で設計をしている。また、節電対策も含めた設計となっている。
観光資源の活性化事業	1	榛名湖イルミネーションフェスタの事業内容が、昨年度と同様だが、節電対策を何か考えているのか。また、電気料金はいくらか。高崎市以外で開催されているイルミネーションの実施予定も併せて、教えてほしい。	節電対策として、電飾はLED電球を使用している。本部及び売店のテントは白熱球を使用しているが、平成23年度は電源を全て発電機で対応する予定である。 平成22年度の開催期間の電気料金は188,994円であった。 また、平成23年度の実施予定について群馬フラワーパーク、太田市、足利フラワーパーク等に問合せたところ、例年どおり実施する予定と回答をもらった。

事業名	No.	質 疑	回 答
榛名地域観光施設整備事業	1	榛名神社駐車場整備事業について、土地地権者の同意が得られたという事だが、もう少し具体的に説明してもらいたい。	2箇所の駐車場候補地の土地地権者から同意が得られ、40台から45台の駐車スペースが確保できる予定である。
	2	榛名地域審議会時に、旧第4小学校跡地を駐車場用地に利用すれば良いのではないかという意見が以前でたが、やはり、入り口の工事等が難しいため駐車場用地として不適切なのか。	旧第4小学校跡地を駐車場に使用するには、県道の拡張工事等に高額な費用が掛かるため、費用対効果等を考えたうえでも、駐車場用地としては難しいと思われる。
	3	榛名地域審議会で勉強会を開催し、駐車場の予定地を視察したい。	勉強会を開催し、駐車場予定地を視察できるように日程調整を行いたいと思う。
	4	榛名神社駐車場のスペースは、40台で足りるのか。群馬バス榛名営業所から榛名山町へピストン輸送を行い、観光と宮本町の活性化を関連させ、お客さんを宮本町にも呼び寄せる方法を考えてみてはどうか。	今後の協議の中に、意見を加えていければと思う。
上水道管網整備事業・簡易水道整備事業	1	水道管の布設替工事を行っているが、地震の影響での脱落や、石綿セメント管の破損等を研究して、布設替えを行っているのか。	水道局では、口径75mm以上の水道管についてはダクタイル鋳鉄管を使用している。現在、耐震化を進めるために耐震性のある管種を検討しており、平成24年度から変更していきたいと考えている。また、石綿セメント管も、できる限り早く新しい管に布設替えできるように、現在進めているところである。

## 報告事項に係る質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
榛名宮本町活性化事業	1	色々なイベントを計画しているが、駐車場がなくては、集客をするのは難しいと思うので、今後、検討してほしい。	宮本町の皆さんへ、検討してもらおうよう伝える。
	2	宮本町として、客層はどこ地域を対象に考えているのか。また、メインとなる商店や商品はあるのか。	対象とする客層は、主に榛名地域内の下室田町周辺の人と、イルミネーションバザールなどのイベントを開催することにより、宮本町を通過する人に立ち寄ってもらうことを想定している。特徴的な食べ物には、「かりんとうまんじゅう」や「お蕎麦」など人気商品があるが、宮本町の皆さんに審議会での意見を伝え、今後の活動に繋げていきたいと思う。
	3	将来のために、若い人たちが中心となりイベントを考えて盛り上げてもらいたい。	若い人たちの意見を聞き参考にしていきたいと思う。
平成23年度予算の概要について	1	平成19年度は、地方税の推移が最高で地方交付税の推移が最低だが、市町村合併の影響を受けているのか。	平成19年度から、国の所得税の一部が地方税へ税源移譲した事が、地方税が伸びた主な理由である。
	2	地方税の推移の中で、固定資産税額が市町村合併前とほとんど変わらない理由は何か。	合併前の町村の税収が含まれた資料となっており、合併後も評価額の変動が少なく、税率も変わらないためである。
	3	個人市民税は、不景気による個人所得の伸び悩みが影響していると思うが、財政当局はどのように判断しているのか。	個人市民税は、景気に左右され、給与等の伸びはここ数年あまり期待ができない状況である。
	4	地方交付税の推移が19年度から23年度にかけ高くなっている理由は何か。	市の需要額と収入額との差額が交付税として交付される。収入の主である市税の減少を補うような形で、交付税が増えていると考えていただきたい。
	5	市債の現在高はそれほど大きくなり、実質公債費比率は8.8パーセントと低いので、健全な財政だと思う。	【意見】

事業名	No.	質 疑	回 答
平成23年度予算の概要について	6	財政運営全体からみて心配はないと思うが、基金がかなり減少している。高崎市の財政力指数を教えてください。	扶助費等の財政需要が増加し、基幹的な収入である税が減少している。交付税も若干増えてはいるが、財政需要を補えきれずに、基金が減少傾向にある。高崎市の財政力指数は、21年度0.882である。

#### その他の質疑

内容区分	No.	質 疑	回 答
宮沢小学校のアスベストについて	1	宮沢小学校のアスベストを封じ込めている天井が、昨年頃から崩れてきたため工事を行うという話だが、どのような工事を行うのか。学校施設で、アスベストを封じ込めている所は他にあるのか。	雨漏り等が原因で天井が崩れたり、その他の工事にもアスベストが支障をきたすため、今年の夏休みにアスベストの撤去工事を行う。また、アスベストを封じ込めている学校は榛名地域以外に1校ある。
体育施設について	1	高崎市は、スポーツ施設の整備が遅れていると思う。人を集めるためには、全国大会や世界大会のできるような大きな施設ができれば良いと思う。	【意見】
防火水槽について	1	本庄中戸水道の所に防火用水があるが、現在、本管が繋がっていないので、火災があった時どう対応すればよいのか。	防火用水を設置した経緯と、水利の関係を確認し対応する。
ボランティアについて	1	榛名地域には、社会福祉協議会に登録をしていないボランティアグループが沢山あるので、市で把握をすることにより、何かの時にきつと協力してもらえと思う。	ボランティアを担当する部署に、話を繋ぎ検討していきたい。
災害時の備蓄品について	1	地震だけでなく、あらゆる災害時のための備蓄品は大丈夫か。	<p>榛名支所においては、乾パン、ビスケット、毛布などある程度の確保ができています。今後、市全体の中で一層充実した災害時の対応が整備されると思われる。</p> <p>高崎市は、防災関係専門の防災安全課が今年度新たに設置されたので、今後、具体的な事務を考えて行く事になる。備蓄も一時的な凌ぎでなく、長期的な対応を検討していかなければならないと思う。</p>

内容区分	No.	質 疑	回 答
広報高崎について	1	広報高崎の1日号に掲載されている「からっ風トーク」を、15日号にも掲載してもらいたい。	広報広聴課に要望として伝える。
	2	広報高崎に、市長の発言コーナーを毎号設けることを検討してもらいたい。	【要望】
審議会のありかたについて	1	地域審議会は、第5次総合計画前期実施計画事業の推進状況のみが協議の対象と言う事であるのなら、事業報告の内容は、ほとんど周知されている。そのため審議委員は質問の仕様がないう状況であるので、配慮してほしい。また、第5次総合計画前期実施計画事業以外の協議はどのように扱うのか。	第5次総合計画前期実施計画事業の推進状況以外については、審議会懇談会の中で諮問された部分とは別に議事の「その他」の中で挙げたいと思う。
			現在、地域審議会は地域審議会の懇談会と地域審議会の本番という流れで進めている。懇談会では、各案件に対する理解を深めてもらう事と、行政側でも、様々な案件を拾いあげさせてもらい審議会の本番へ繋げると言う役割がある。今後は、この流れを改めると言う事も含めて検討していきたいと考えている。
地域からの要望に対するの対応	1	行政と市民の距離を縮めることは、地域審議会にも関わる大きなテーマだと思う。その一環として地域を代表する区長や委員長たちが、高崎市に対して色々な要望を提出しているが、それに対し高崎市側は受理しただけでなく、その後の反応を示してもらいたい。	要望に対して、直ぐに対応できるものと長期に掛かるものとあるが、早く返答するように努力したいと思う。
	2	市が提案事項に合わせたフォーマットを作成し、市民は記入したフォーマットを担当部署と副市長に提出し、後日、確実に回答をもらうようなルール作りを考えてみたら良いと思う。	市民からの要望内容は、非常に幅広いため、それをフォーマットにするのは現実的に難しいと思われるが、市民に対し丁寧に情報を提供することは、大切なことだと思う。
	3	西毛広幹道からクリーンセンターの搬入口の新設と、久留馬地区に公民館の早期建設について要望書を提出しているので、回答をしてほしい。	【要望】

内容区分	No.	質 疑	回 答
新市長への期待と関心について	1	高崎市民は、新市長への関心や期待が非常に大きいと思う。市長の考えをトップダウン式に伝え、職員の理解を得て意識を高揚させ、活力のある市役所にしてもらいたい。また、行政と市議会とで議論し、より良い市づくりを進めてほしい。	行政のスピードが遅いというのは、一番の問題だと思っている。スピーディーに事務を進めるために、トップダウン方式も使いながら進めていきたいと思っている。
集客施設の建設予定地について	1	過日の新聞に、集客施設の建設候補地として中央体育館周辺が挙がっているという内容の記事が掲載されていたが、説明してもらいたい。	<p>新聞記者から群馬音楽センターの維持についての質問に対し、市民が募金を集めて建設し大事に育ててきた経緯があるため、切羽詰まった事情がなければ壊す必然性はないと思うと答えた。また、集客施設の建設場所について、駅等の交通網を活かす必要はあると言ったところ、中央体育館周辺は候補地かと聞かれたので、候補地の一つではあると答えた事が掲載された。</p> <p>高崎市内の雇用人口の確保や、たくさんの人が集まる大規模な集客施設を作ることは、高崎市が発展するためにも、緊急な課題であると考えているため、各地区の状況をよく考えながら進めていきたいと思う。</p>